

どんな小さなことでもいいから、社会に貢献することにチャレンジしてみようという思いが「かながわ 高校生チャレンジボランティア」という言葉には込められています。まず、自分ができる、ちょっとした活動から始めてみましょう。



## 「ボランティア活動体験報告会」で情報交換

12月11日(火)、鎌倉湘南地区の県立高校16校が参加

鎌倉・湘南地区の県立高校16校の生徒たちにより、12月11日(火)、県立湘南台高校で、「ボランティア活動体験報告会」が開催されました。この報告会は、地域における高校生のボランティア活動の推進を目的に、昨年度協定を締結した鎌倉市市民活動センター、藤沢市市民活動推進センター及び茅ヶ崎市民活動サポートセンターの3つの「地域ボランティアエアポート」と連携した活動のひとつです。

当日は、地区の県立高校の生徒により、各学校で行っているボランティア活動、地域貢献活動についての発表のほか、海岸清掃や文化財の保全活動、国際支援や募金活動など各校が取り組んでいる様々な活動について報告されました。また、湘南台高校とともに「ボランティア活動推進拠点校」に今年度から指定された大秦野高校、百合丘高校、逗子高校の生徒や先生方も加わって、情報交換・意見交換も行い、ボランティア活動に関する理解を深めました。参加した生徒たちからは、「ボランティア活動を通して、いろいろな人と出会うことができている。」「それぞれが自分の持ち味を生かして活動している。もっといろいろなボランティア活動をしてみたいと思った。」「こうして活動したことを多くの仲間と共有することがよいと思った。」などの声が聞かれました。



## エアポート訪問! 第5回

おだわら市民活動サポートセンターの巻

小田原市本町1-5-12 小田原市民会館4階 Tel 0465-22-8001

私は、おだわら市民活動サポートセンターの「高校生ボランティア」をしています。今回、高校生スタッフとして仲間と共に年に1回開催される「サポセン祭り」において、高校生ブースの企画・運営を担当しました。

私は、ある環境ボランティア団体の一員ですが、今回このような形で参加するのは初めてで、最初は、右も左もわからぬ状態で困り果ててしまいました。しかし、ミーティングを重ねていくうちに、少しずつイメージに近いものが作られていき、終わってみれば充実感のある活動だったと思います。

「サポセン祭り」高校生ブースでは、講師を招いての水質検査を行いました。当日ブースに来ていただき、持ち込みの井戸水などの検査を行った方から言われた「ありがとう」の言葉が照れくさくも嬉しかったです。

そして、バンドのライブを最初に提案した際はどうなるかと思ったけれど、サポセンのスタッフの方々のご理解とご協力もあり、本番を迎えることができました。水質検査の企画とバンドの練習、二足のわらじは大変でしたが、当日多くの方の協力を得て、やりきったときは、やはり「やってよかった」と思えました。

これを機に、ボランティアワークに旋風を起こせたら、と今は考えています。

(県立小田原高校 1年 桑原 改)



高校生のみなさんへ  
「エアポート訪問!」または、各高校で取り組んでいるボランティア活動の紹介記事を募集します。先生を通して申し出てください。

携帯電話向けサイト  
かながわ 高校生チャレンジ  
ボランティア

